

庄内能楽館主催

能と人形劇

胡蝶

さんまいの
おふだ

令和6年 10月21日(月)

会場/庄内能楽館 開場/13:30~ 開演/14:00~
料金/一般(中学生以上) 2,000円 小学生以下 無料 《定員40名》

第一部

謡・型体験・囃子お道具解説・能鑑賞
演目/『胡蝶』
シテ/當山 淳司
地謡/辰巳 大二郎、辰巳 和磨、木谷 哲也
笛/藤田 貴寛 小鼓/清水 和音
太鼓/大倉 慶乃助 太鼓/小寺 真佐人

第一部

人形劇団クスクスによる
演目/『さんまいのおふだ』
あきの日のこと こぼうずさんが
うらやまでくりをひろっておりました

※事前申込みが必要です。

公益財団法人

庄内能楽館

〒998-0074 山形県酒田市浜松町 1-5

電話 : 0234-33-4568

(平日 10時~17時)

FAX : 0234-43-0533

e-mail : shonainougakukan@ivy.ocn.ne.jp

山容病院

産業道路

庄内
能楽館

- 高砂
- 光ヶ丘4丁目バス停
- 酒田駅より車10分
- 光ヶ丘4丁目バス停
より徒歩5分

LINE



HP



Facebook



第一部

謡・型体験・囃子お道具解説・能鑑賞



當山 淳司(とうやま じゅんじ)

昭和57年生まれ、シテ方宝生流當山孝道の長男。18代宗家宝生英雄、19世宗家宝生英照に師事。重要無形文化財総合指定保持者。昭和62年「鞍馬天狗」花見にて初舞台後、宝生会定期能にて子方を勤める。平成20年「花月」にて初シテを勤め、これまでに「翁」千歳「石橋」「道成寺」「乱」を披く。現在は、自身の会「淳道会」を主宰する他、早稲田大学のクラブでも指導にあたっている。庄内能楽館 謡曲仕舞教室講師。

《胡蝶》解説

大和の国吉野の山奥に住む僧は、早春の都を訪ねます。一条大宮に着き、古い宮のなかに、見事に咲いた色違いの梅を眺めていると、女が声をかけてきます。不審に思った僧が、宮の謂れと女の名を聞くと、女は宮の謂れを説明しますが、自分の名は明かそうとしません。僧が重ねて問い合わせると、女は梅の花に縁のない身を嘆く蝶であると明かし、僧に有難いお経を読んでもらい、成仏したいという望みを語ります。そして、夜半に夢の中に現れると言い残して、夕空へ消えていきました。僧が梅花の下で一夜の宿を取り、お経を読んで寝ると、胡蝶の精霊が現れます。梅の花と出会った喜びを表して舞い、歌舞の菩薩の舞い姿を見せて後、明け方の空へ、羽を打ち交わしながら消えていきます。

第二部 人形劇団クスクスによる人形劇

人形劇団 クスクス

クスクスは2007年に秋田県由利本荘市で創立された人形劇団です。東北各地で人形劇の公演をしています。

2016年には人形劇『かさじぞう』で厚生労働大臣より児童福祉文化賞を贈られました。

人形や舞台はすべて手作り。夢が広がる人形劇の世界を、どうぞお楽しみください。

伊藤 晃(いとう あきら)
劇団代表。脚本、演出、操演。
秋田県由利本荘市出身。人形劇団ひとみ座に入団。2007年人形劇団クスクスを創立。

伊藤 典子(いとう のりこ)
操演。
東京都出身。人形劇団ひとみ座に入団。数々の主役を演じる。
人形劇団クスクスを創立。



申込方法

電話・LINE・メールまたは、下記の申し込み書に必要事項をご記入の上、FAX・郵送・来館にてお送りください。

----- キリトリ ✕ -----

庄内能楽館主催 『能と人形劇』 参加申込書 令和6年 月 日

フリガナ

氏名

住所

電話番号